

■コメント

1 RSウイルス感染症

定点当たり2.62人の報告があり、増加しています。生後6カ月までの乳児が初感染した場合は重症化しやすいため、注意が必要です。おもちゃや手すりなど手の触れる部分の消毒、手洗いや咳エチケットの励行など、感染予防対策を心がけましょう。

2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

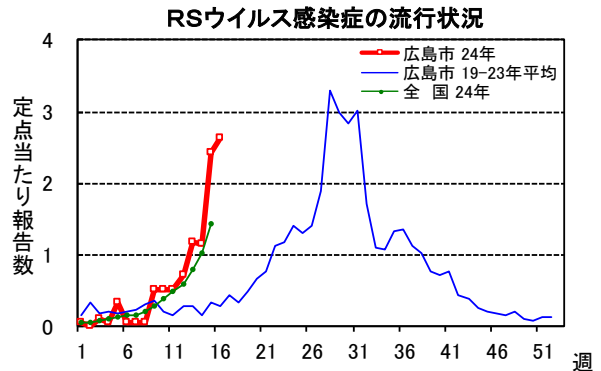
定点当たり1.76人の報告があり、前週と比べるとほぼ横ばいです。引き続き、基本的な感染予防対策に取り組みましょう。

3 感染性胃腸炎

定点当たり5.86人の報告があり、前週の約1.4倍に増加しました。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理、次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒など感染予防対策を心がけましょう。

4 流行性角結膜炎

定点当たり1.88人の報告があり、増加しています。流行性角結膜炎は、アデノウイルスを原因とする急性の結膜炎です。感染力が強く、小児から大人まで幅広い年齢層で見られます。手洗いの励行、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策を心がけましょう。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	増減状況	
												前週と比較してのおおむね	増減
インフル	インフルエンザ	33	0.97	1.40	↘	小児科	ヘルパンギーナ	1	0.05	0.02		急増減	↑
	新型コロナウイルス(COVID-19)	60	1.76		↔		流行性耳下腺炎	-	-	0.03		増減	↘
小児科	RSウイルス感染症	55	2.62	0.27	↔	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		微増減	↔
	咽頭結膜熱	12	0.57	0.33			流行性角結膜炎	15	1.88	0.48	↗	横ばい	↔
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	2.43	1.16	↘	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-			
	感染性胃腸炎	123	5.86	6.07	↘		無菌性髄膜炎	-	-	-			
	水痘	1	0.05	0.12			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.09			
	手足口病	12	0.57	0.33	↘		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-			
	伝染性紅斑	-	-	0.11			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.26			
	突発性発しん	8	0.38	0.37									

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	23	50歳代、80歳代
5	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	30歳代
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	10	40歳代、60歳代
5	梅毒	1	40	40歳代

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第12週	インフルエンザ	(COVID-19)	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
報告数	広島市	第12週	420	83	16	9	74	113	3	3	-	7	1	-	-	6	-	-	1	-	-	-	-
		第13週	333	67	27	20	83	136	2	11	-	9	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
		第14週	135	88	25	12	68	102	3	4	-	3	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
		第15週	45	57	51	8	58	88	4	19	-	7	1	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-
		第16週	33	60	55	12	51	123	1	12	-	8	1	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第12週	11.67	2.31	0.70	0.39	3.22	4.91	0.13	0.13	-	0.30	0.04	-	-	0.75	-	-	0.14	-	-	-	-
		第13週	9.25	1.86	1.17	0.87	3.61	5.91	0.09	0.48	-	0.39	0.04	-	-	0.63	-	-	-	-	-	-	-
		第14週	3.86	2.51	1.14	0.55	3.09	4.64	0.14	0.18	-	0.14	0.05	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-
		第15週	1.32	1.68	2.43	0.38	2.76	4.19	0.19	0.90	-	0.33	0.05	0.05	-	1.13	-	-	-	-	-	-	-
		第16週	0.97	1.76	2.62	0.57	2.43	5.86	0.05	0.57	-	0.38	0.05	-	-	1.88	-	-	-	-	-	-	-
全国	第14週	5.09	4.26	1.01	0.57	3.06	3.64	0.12	0.21	0.02	0.23	0.03	0.04	0.01	0.53	0.02	0.02	0.09	-	-	-	0.01	
	第15週	2.69	3.71	1.42	0.56	3.32	3.86	0.15	0.32	0.03	0.25	0.05	0.03	0.02	0.53	0.03	0.02	0.11	-	-	-	0.02	

【参考】海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！

ゴールデンウィークには海外に渡航される方が多くなります。海外では、日本で感染しないような感染症にかかることがあります。安全で快適に旅行し、帰国できるよう、感染症予防を心がけましょう。

◆渡航前には

渡航先で流行している感染症の情報を事前に入手し、注意すべき事柄を確認しましょう。

◆帰国時・帰宅後に体調が悪くなったら

空港や港に設置されている検疫所では、渡航者の健康相談を受け付けています。帰国時に発熱や下痢、具合が悪いなど体調に不安がある場合は、他の人への感染を予防するためにも検疫官に相談しましょう。

また、感染症には潜伏期間が長いものもあり、帰国後しばらくしてから症状が現れることがあります。その場合は速やかに医療機関を受診し、渡航先、滞在期間などの情報を伝えましょう。ただし、エボラ出血熱や中東呼吸器症候群などが疑われる場合は、受診する前に最寄りの保健センターにご相談ください。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！（広島市）

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/2982.html>



海外へ渡航される皆様へ（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html



海外へ渡航される皆さまへ！（厚生労働省検疫所）

https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp